

つながる

生徒の活躍の場～2/5 新入生説明会、2/12 学校運営協議会～



2月5日（木）に新入生説明会が本校体育館で行われました。学級閉鎖により来ることができない学級もあったため、全員参加ではありませんでしたが（その学級には後日こちらから出向いて説明をします）たくさんの児童と保護者にお越しいただきました。

最初に2-4と1-2の合唱。本当は3年生も…と思いましたが、この時期は受験でそれどころではなく、1・2年生に学校の代表として頑張ってもらいました。小学校の時より成長したお兄さん・お姉さんを見るだけでも、「中学生ってすごいな！」と感じてくれるのではないかと、そう感じてくれれば、残りの小学校生活もさらに充実して卒業式を迎えられるのではないかと思ひ実施しました。合唱コンクールから約3ヶ月たち、他のクラスはやらないのに自分達だけ練習しなければならぬというのに、その練習時間も少ないので大丈夫かな…とと思っていましたが、とても素晴らしい合唱を披露してくれました。「さすが中学生！」って感じでした。ある生徒は終わった後に「校長先生、どうでしたか？」「とても素晴らしかった！」「でしょう！！」と笑顔で答えてくれました。良き先輩の姿を見せてくれたことで、新入生にとって中学生のイメージが何となくつかめたのではないのでしょうか。

その後も生徒会執行部が、学校生活全般について元気に、はきはきと、明るく、短くまとめて発表しました。おそらく新入生も飽きずに見る・聞くことができたのではないのでしょうか。その中で圧巻だったのは「三中コール」。今回も声高らかに熱唱し、精一杯の笑顔でこぶしを突き上げました。



次は2月12日（木）に行われた第5回学校運営協議会です。今回は「次年度への志向」ということで、生徒会執行部・学校運営協議会委員・本校職員で「重点的に育成を目指す資質・能力」について、話し合いを行いました。「育成すべき資質・能力」とは…今の三中生に足りない力は何か、ここを伸ばせば三中

生の強みになるものは何か、これからの社会をたくましく生き抜いていくにはどんな力が必要か…これを学校評価アンケート（保護者・生徒）、職員アンケートの結果とともに、新学習指導要領の方向性や Society5.0 のイメージ動画を参考にしながら協議を行いました。難しい内容ですので、はじめはなかなか意見が出ませんでした。後半はたくさんの意見が出て時間が足りないくらいでした。「育成を目指す資質・能力」をみんなで考え創り上げる（ボトムアップ）ことで「より自分事として捉える」ことができるのではないのでしょうか。非常に有意義な時間となりました。生徒が書いた感想の一部を紹介します。

- （協議会の方々が）言いたいことがよく伝わってきて共感することも多くあり、大人の人と意見が似ていることが嬉しかった。全体的に話し合いは盛り上がったと思う。もう少し時間も増やして、生徒会執行部以外の人にも話し合いに参加すれば、いろいろな立場の人から意見が出て、より話し合いも盛り上がって深まると思う。
- 私は学校の運営に関わっている方々の意見を聞いて、生徒としてだけではなく、一人の人間としても役立つ話を聞くことができ嬉しかったです。AI が発展していく中で、一人一人が言葉で関わっていく「コミュニケーション」が大切だという考えにとっても共感しました。
- 少し緊張しましたが、しっかり発言することができたと思います。どんなことをすればよりよい学校になっていけるのか、大人の方の意見も聞きながら考えることで新たな気づきが得られました。グループで出た「仲間意識」。これを班、クラス、学年、学校と広めていくことで、一人一人が過ごしやすい学校になっていくと思います。今回は本当に貴重な体験をさせていただきました。機会があれば是非、また参加させてください！
- 自分からあまり意見が言えず、聞いているだけになってしまった。最後の共有の時間に発表はできたが、話す内容がもう一つまとまっておらず、正々堂々とした発表ができなかった。
- 前回より緊張せず自分の意見を言えてよかった。地域の方の意見をたくさん聞けたので、これからの活動に生かしていかなければならないと思った。
- 今回のワークショップで、今まで自分になかった考え方をたくさん聞くことができた。まだまだ自分で話し合いを進めることができていないので、次の機会では自分が進められるように頑張りたい。
- 自分の意見を出して周りとの交流したことがうまくいった点で、黙ってしまう時間があつたことがうまくいかなかった点です。今後は自分たちの班で出た意見（仲間意識、ルールを守ること）などを意識して、他の生徒や地域の方々と交流して、意見をもっと聞いてみたいです。

委員の皆様とは、規則の改正に向けた熟議や、「さいころトーク」等でたくさん会話をしてきました。このように地域の大人とたくさん話すだけでも、生徒にとっては大きな学びになっていると感じます。

今後は今回出た意見（右下写真）を参考に、先生方全員で協議して「重点的に育成を目指す資質・能力」を決めていきたいと思っています。それをもとに、「めざす生徒像」「学校教育目標」の作成、そして生徒会各委員会の年間計画を作成していきます。学校を創っていくのは「自分」です。

